

# イメージの神戸

⑥田中一光

〈デザイナー〉



たなかいつこう

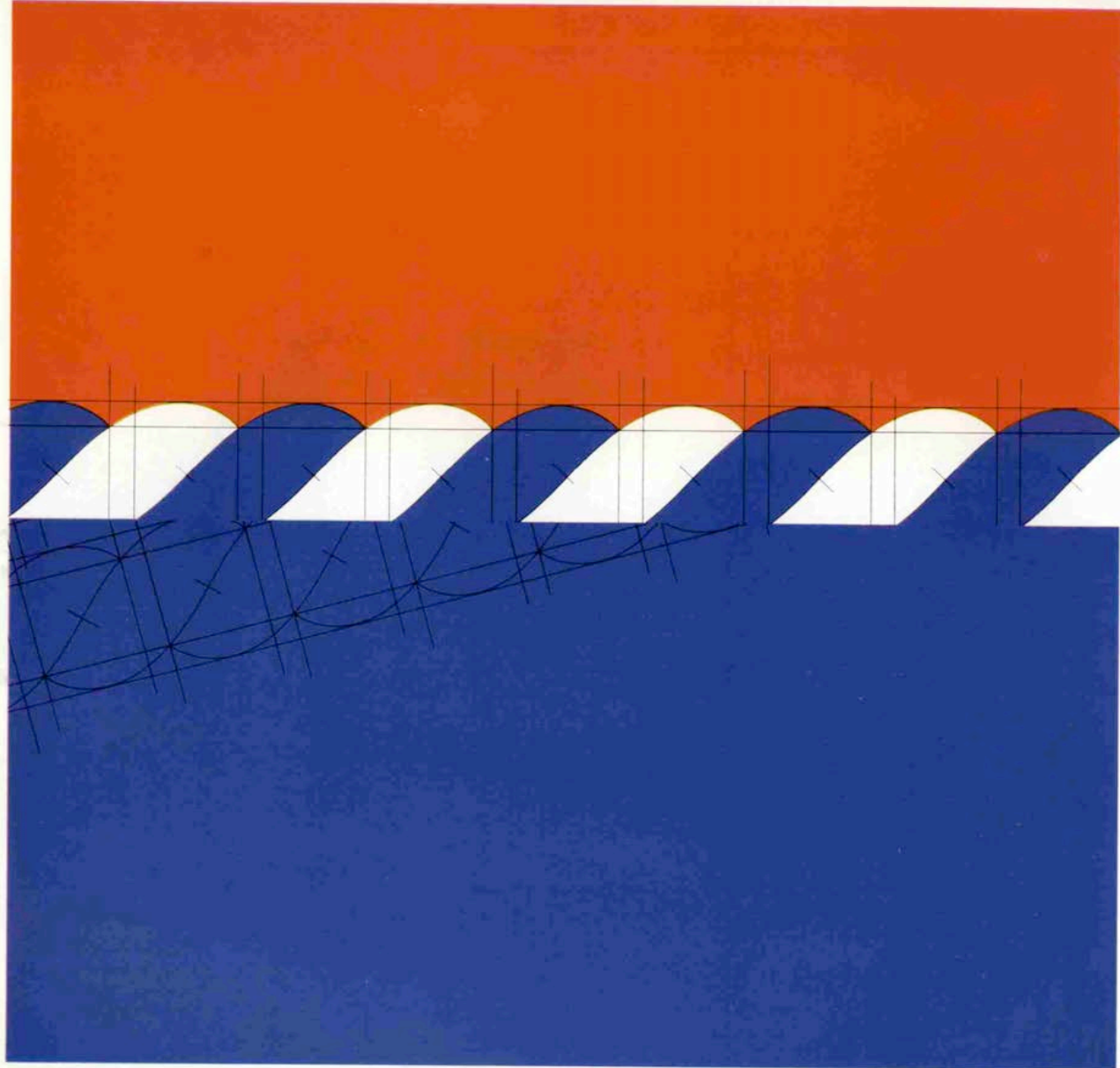
一九三〇年―奈良に生まれる。五〇年―京都市立美術専門学校（現京都芸大）を卒業。五九年―第九回日宣美会員賞受賞。六〇年―日本デザインセンターの創立に参加、東京ADC金賞受賞。以来ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ特別賞、講談社出版文化賞、毎日産業デザイン賞などを受賞。日本万国博、沖縄海洋博などでも活躍。須磨野外彫刻展のポスターで神戸に馴染みも深い。

神戸は美しい街である。日本語の美しいという言葉よりもビューティフルといった方がふさわしい感じがする。なによりも背後にせまる山なみが素晴らしい。昼もいいが、秋の夕暮がとくにいい。夕陽をうけた山ひだから点々とともる灯が海にむかつてその密度を増し、宝石のような光の渦が細長く闇に伸びて誘惑にみちた神戸の夜がやってくる。

神戸は最近「ファッション都市宣言」とかいふものを持ったそうである。どちらかというと僕はこのような宣言は好きではない。そんな気負ったものを持たなくても、神戸は十分にチャーミングだからである。ファッションを流行と産業だけの関係でとらえるのではなく、時代の空気を胸いっぱい吸って生き生きと生きる様をいうのではないかと思う。

海の風をしつかりと受けとめる山なみの麓には実に賢明な神戸の市民が悠々と生きていると思うのである。





OKT 10



# 神戸のディテール

Detail of KOBE 〈51〉

石阪 春生

写真／杉尾友士郎









*graceful  
grade up open*

装い新たにブティックウインザー



Boutique & Haute Couture

**ウインザー**

神戸・三宮・新神戸 2F phone 078-331-7952

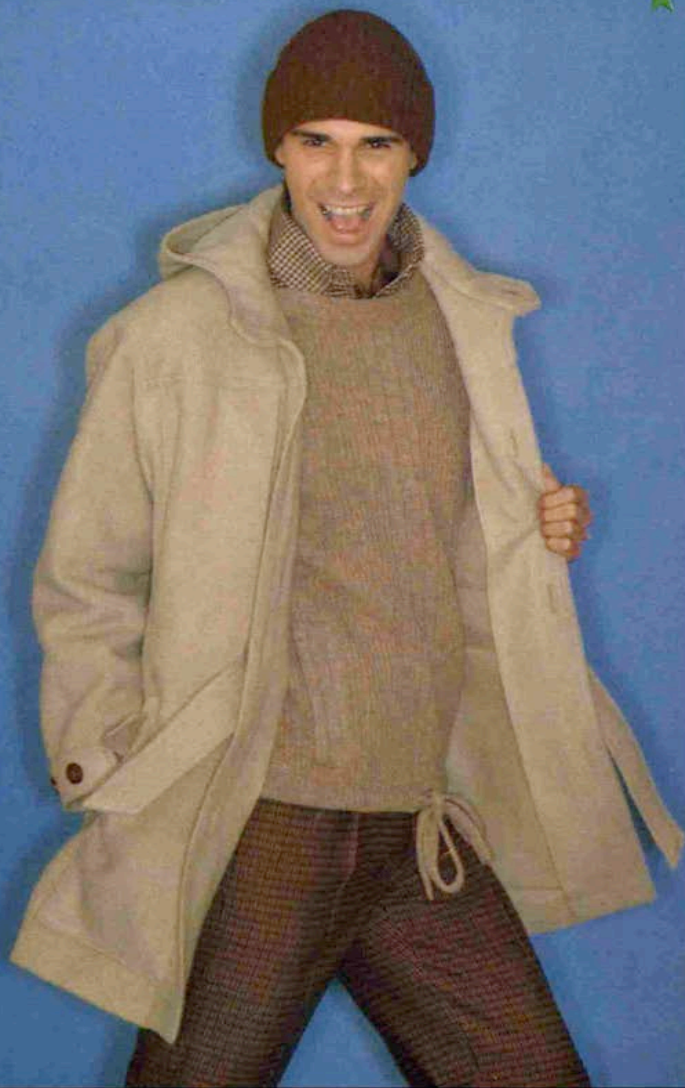
エレガントな秋が 選んできた

小粋なことをする心秘かな楽しみ





LUCIANO BARBERA



男の粋が似合う秋の日のために……  
ルチアノ・バルベラをご紹介します。

取扱い商品

スーツ、ブレザーコート、ジャケット  
パンタロン、シャツ、ネクタイ

ヌーベル Sanohe

元町1番街 TEL078(321)1710



## わたしだけの充ちたりた時間。

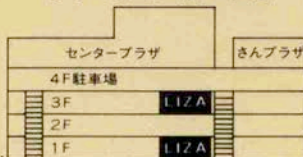


しっとりとした秋の一日、立ち寄る先での素敵なできごとに心魅かれます。そんなひとときをより魅力的に演出する神戸ファッション。〈リザ・サロン〉は、あなたのライフスタイルを充実させるファッションを心をこめてお届けしています。優雅なサロンでファッションアドバイザーと共に、充ちたりたときをおすごください。

素敵な'77秋のカタログを取り揃え、ご来店をお待ちしております。

三宮センタープラザ3階 FASHION PARK

リザ・サロン神戸本店



■さんプラザ西隣■お車で越しの方は、4階駐車場をご利用ください。

■神戸本店：TEL 078・391-6806 (代)

営業時間：A.M.11:00～P.M.8:00

定休日：第3月曜日



# LIZA

■神戸地区リザ・サロンのご案内  
神戸大丸店2階/神戸そごう店2階/  
大丸新長田店1階/センタープラザ1階



# 9月 目次

これは神戸を愛する人々の雑誌です  
あなたのくらしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人には やさしい道しるべ  
これは神戸っ子の手帖です。

表紙/小磯良平  
セカンドカバー/山本文彦

- 9 神戸っ子'77/木下佳通代/島崎千之
- 13 ある集い/たにしの会
- 15 コウベスナップ/森の水槽完成(須磨水族館)
- 16 イメージの神戸(6)/田中一光
- 18 神戸のディテール(51)/石阪春生/カメラ・杉尾友士郎
- 27 わたしの意見/新野幸次郎
- 29 随想/宮田昭子/中西久二/砂野弘武
- 32 ある集いその足あと/たにしの会/中西 寛
- 34 私の交友録(3)/伊藤慶之助
- 36 神戸商科大学と神戸(2)/高木正雄
- 39 技術ジャーナル(121)/諸岡博雄
- 40 キャンペーン/ファッション都市神戸を考える  
既成市街地の整備とボーアイ建設を平行して進める  
宮岡寿雄/嘉納正治/永田良一郎/鬼塚喜八郎/菊水啓輔/長田隆道
- 46 座談会・トアロードを考える/石阪春生/水谷顕介/加藤東一/  
辻井 豊/狩谷敏男/蛭川松一/清水俊夫/飯島 明
- 51 経済ポケットジャーナル
- 52 特集(1)'77結婚  
NEW FAMILY'S LIFE/ぼくたちの風景
- 62 特集(2)アンケート/僕たちってなに?
- 66 ノコの華麗なる挑戦(5)/動物園飼育係入門/小山乃里子
- 70 話題のひろば/[1]'77KOBE歌のフェスティバル  
[2]神戸都市対抗野球優勝
- 74 コウベファッションスポット
- 84 特集(3)風・窓・神戸・そして・ふたり
- 112 人間模様(第20回)/望月美佐/文・重森 守
- 117 神戸の催し物ご案内(9月)
- 118 動物園飼育日記(133)/亀井一成
- 122 神戸を福祉の町に(45)/橋本 明
- 126 ファッションレポート/榎本健志
- 131 KFSニュース
- 132 かわいそうなアリス(9)/岡田 淳
- 134 淀長立見席(67)/淀川長治
- 136 女体百景(61)/細川 董
- 139 ぴっといん
- 141 神戸百店会だより
- 142 ポケットジャーナル
- 146 新連載小説 心象風景(1)アジサシの海/秋吉 好/絵・貝原六一
- 152 連載小説 シールブラウンの神々(4)/田磨 新/絵・松本 宏
- 157 トーク&トーク
- 170 アルファベットアベニュー「f」/新井 満・石阪春生
- 172 海船港/海に遊ぶオークツリー4世号

カメラ・米田定蔵/藤原保之/橋本英男  
目次作品・構成/丸本 耕





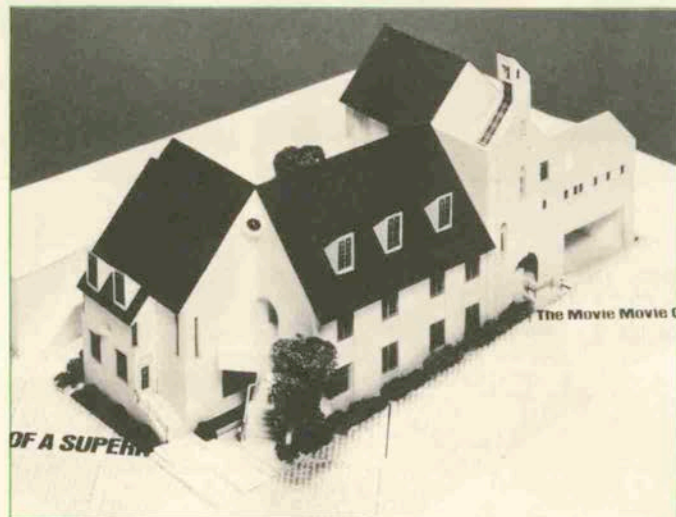
小さく売ることにはキナイ店主をもちめします!

# テナント募集!

SHOPPING HOUSE

## 異人館倶楽部

「神戸らしさ」がある北野町にあなたの夢を……



●お問合せお申込み

株式会社

ペアーズ

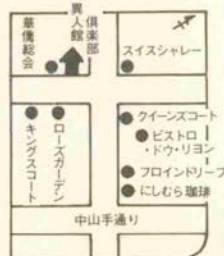
神戸市生田区海岸通2丁目26番地  
東和汽船ビル2F23号室 ☎ 078(392)1960

貸室 (テナント)	区画床面積 坪	契約面積 坪	保証金 (坪当り)	家賃 (坪当り)
A	26.10	31.32	¥730,000 ～¥750,000	¥8,000
B	20.27	24.32	¥730,000 ～¥750,000	¥8,000
C	15.79	18.95	¥800,000	¥8,000
D	18.96	22.75	¥1,000,000	¥10,000
E	17.19	20.63	¥950,000	¥9,000
F	13.54	16.25	¥900,000	¥9,000
G	16.31 (内物入1.32)	19.57	¥720,000	¥8,000
H	20.74	24.89	¥750,000	¥8,000
I	30.43	36.52	¥720,000	¥12,000
J	10.67 (内物入2.36)	12.81	¥400,000	¥4,000
K	20.04 (内物入5.29)	24.05	¥400,000	¥4,000
L	20.00	—	—	—
合計	230.04	252.06	—	—

なお、テナントABCEFGHおよびKについては出店者の希望する面積に応じて分割させていただきます。

異人館倶楽部ごあんない  
所在地/神戸市生田区北野町  
4丁目30-2

延床面積/897.44M<sup>2</sup>(271.48坪)  
設計/天藤建築設計事務所  
施工/榎竹中工務店  
竣工/昭和53年4月20日予定  
駐車場/北野2丁目徒歩3分  
30台収容





情報で着るか。  
情報となるか。

# FASHION PARK

神戸・三宮(センタープラザ・さんプラザ)3F

- (トータルコーディネートサロン) LIZA
- (婦人服飾) 東京屋
- (舶来靴専門店) Pia
- (アクセサリー雑貨) ルイ・ミッシェル
- (ジーンズショップ) AOYAMA EIKO
- (COLLEGE SHOP) CABIN

- (婦人ブティック) ラ・ガミヌリー
- (婦人靴) 東京銀座ダイアナ
- (ヤング&アダルトファッション) ルペール
- (ヤングアダルトファッション) ランプ
- (ファッションバッグ・アクセサリー) 美呂
- (婦人服) 摩臣CAN

- (婦人服) 銀座ゲルラン
- (レディース・ファッション) 新宿高野
- (おしゃれな靴の店) BON フカヤ
- (コンテンポラリーファッション) ザ・コレクション
- (レディースファッション) 東京ギンザ三愛



いしものを贈りましょう。



ギフトール 新発売

贈りものは、物を贈るのではなく人のところを贈るもの。いしところを贈りましょう。



ギフトール 東京・大阪・神戸



☆私の意見

## '77消費者問題神戸 会議開催に際して

新野 幸次郎

〈神戸大学経済学部部長  
'77消費者問題神戸会議運営委員会委員長〉



神戸はいまでも全国に先がけて色々な仕事をしています。消費者問題への取組みもその一つです。神戸市が全国で初めて消費者保護条例を制定してから三年経ちましたし、その一つの原動力になった神戸市消費者協会も全国に先がけてつくられ、今年で十年になりました。しかし、考えてみると、神戸には世界第五位の規模になった灘神戸生協もあり、日本を代表するスーパー・ダイエーも神戸を発祥の地にしています。全国の商工会議所で消費者問題の特別委員会をもっているのも神戸商工会議所だけです。

その神戸で、この九月二十八・九日の両日表記の会議がもたれるのは決して不思議なことではありません。しかも、この会議はたんなる消費者大会ではありません。それは、全国の消費者問題の学識経験者・消費者運動のリーダー・国および地方自治体の担当者および企業代表者が一堂に会して、消費者問題解決のための新しいシステムの発見と消費者問題についての研究的討議の場をつくろうとするものです。消費者問題が不況と物価高のなかで新しい課題をかかえ、一つの壁につきあたっている現在、消費者運動の新しい展開のためにも、この会議は大きな意味をもつであろうと確信しています。私はこれを契機にして、将来、消費者問題についての消費者・企業・行政の三者合意システムの形成ができるようになることを期待しています。それは「消費者の時代」といわれる現代経済社会の未来像を模索する会議でもあります。

私はKOBEOCCOというこの雑誌で、この会議開催のお話をするのも不思議な縁であると思います。正式の呼称ではありませんが、私はこの会議を KOBÉ CONFERENCE On CONSUMERS AFFAIRS と自分なりに英訳してみ、それをKOBEOCCAと呼んでみたかどうかなど思ったことがあるからです。神戸のみなさん、KOBEOCCO同様、KOBEOCCAのために、全面的なご援助・ご協力をお願いします。



# こうべに神戸らしい店を…

KOBE  
NIKKEN



## 店舗装備のプロフェッショナル (株) 神戸日建

本社 神戸市灘合区御幸通3丁目2-20  
〒651 ☎ (078) 251-3525 (代)  
東京 東京都中央区日本橋3丁目2-17  
営業所 ☎ (03) 278-1369 番



レストラン「スイスシャレー」(北野町)



# 随想



カット・宮田昭子

## やりなおし ハネムーン

宮田 昭子  
ハスタイリストV

長い暗いスペインの冬が終り、春の嵐と共に光いっぱい春がマドリッドに訪れる。スペインに来て一年、ポルトガル行き夜汽車に再び乗り込みました。



スペインの小さな村・ペンションの  
パティオで・宮田夫妻

物悲しい街のイメージを持っていた、リスボアは、スペインより一足早い春を迎え、優しい太陽と花に囲まれ、無血革命の名残りも薄らいだようでした。夜には早速、ファドを聞けるレストランへ行き一人の女性歌手の唄に感動しました。

一日の仕事を終えて家路につく人々といっしょに乗った「シントラ」行きの電車は、まるでミニチュアのような赤と白のレンガで積み上げた、夢の国の入り口にびつたりの駅に入って行きます。リスボアのインフォメーションで予約したホテルは黒い服をまとった老女が待っていて、スペイン語と英語で予約してあることを告げるとまるつきり通じません。少し待っているとさっきの老女がまた、現われて、今度はきれいな英語で部屋があると話しかけられます。

階段を上って通された部屋は素敵な所でした。開き窓には白のレースと厚いゴブラン織りの二重カーテン。置かれた家具はバンブー・デザインの昔もの。サイドテーブルに置かれた素焼きの灰皿までにヨーロッパ人の質素ぶりと物が大切にされる気持ちがいかがわれます。

散策に出かけた私達は、夕暮れ時に影る村の建並、城と沢山の教会、永い年月を経た土壁と美しい田園風景、あまりの可憐さと今にも中世の騎士が馬に乗って現われそうなこの村を、私達はいっぺんに気に入りました。そして「これは二度目の本当のハネムーンネ」とうっとり……。実はスペインに入る前、パリに四日間のハネムーンを終えたつもりだったのですがそれは暗い雨模様で、ケンカばかりの散々たるものだったのです。

翌朝は、山の頂上に連なる岩まで久しぶりの登山。リンドウの花や親切なポルトガル人の家族にこの村のやさしさを感じます。向いの山頂にポツカリと浮び上がった城、谷間の貴族達の館、遠くには青い大西洋。ふつと自分が外国ににいることに気がつきます。

真夜中にいつもワインばかり飲んでる私達には、夕食時のアルコールだけでは物足りません。階下に降りて行くと、その昔は美しく上流階級の教養と気品をそなえた、その老婦人がいました。ワインを飲みたいと告げると「私は今は目を悪くして、よく見えないのであなた、好きなヴィノをそのバルから選びなさい」と言って食堂のカウンターに案内してくれました。私はさきつ夕食に飲んだヴィ



ノ・ベルデを一本選び「オブリガツド」とポルトガル語でありがとうを言つて。フランネルの肩掛けを細い肩にかけたこの老婦人の接し方に感激し、ヴィノ・ベルデはあつと言う間からつぽです。次の夜は村の酒屋で充分なほどのワインを買ひ込んだことは言うまでもありません。

## 「五千元の

### 結婚式」

中西 久二

△ガイドの小屋▽

十五年前のボンコツワーゲンを買ひ受け、決して楽な旅ではなかったけど、六カ月間のヨーロッパの旅も、あと数日を残すだけで終ろうとしている。

こは、ツエルマット、四月半ば過ぎというのに、いやに雪が多い。目指す教会は、なんとまだ雪の中という。せつかく甘い夢を見て、ここまで来たのに。

花畑の教会、白い雪、マッターホルンの下で大きな鐘の着いた白い教会。

結局、そんな柄ではなかったのか。ロマンチックな夢よ、サヨウナ

ラ。ボンコツワーゲンも私達と同じように力尽きたのか、エンジンは何とも答えてくれなかった。

沢山の荷物を、特大のサックに詰め、両手もいっぱい、疲れた体でベルリン行ききの汽車に乗る。

なんとしても結婚式を挙げなくては。四月二十九日、薄暗くなったベルリンに着く。町はずれの小さなペンションに泊る。お客はどうも私達だけのようである。

四月三十日、朝早く起きる。もう何処でもよい、教会さえあれば、そんな気持ちで教会を探しに出掛ける。運よくペンションより、五分位の所にレンガで作った大きな教会があった。片言のドイツ語で「明日、結婚式を挙げたい。」と牧師に申し出る。やや当惑した牧師は、ペラペラしやべりまくり、何を言っているのかよくわからなかったが、牧師の顔から判断すると大変喜こんでいるので、OKだということだけがはっきり伝わってくる。「でも、明日

は日が悪いから、明後日ならOK。」ということ、握手をして別れる。ドイツでも、日本でいう厄日なんかあるのかと、二人して大笑いする。やった、さあ大変、書類をもらいに領事館へ。保証人が二人要と言う。丁度、居合わせたドイツ人二人に事情を説明し、ベリー・ハッピーと快くサインをもらう。残り少ないお金で、彼女のウェディングドレスと、最低限のものを買ひ揃える。靴なんか二、三センチもすき間があり、歩くたびにカボカボ脱げる。二人で必死に、靴の先に紙を詰めて間に合わせる。ドレスも長いので、あみ上げし、帽子なんか、もう大変。どうしてかぶって良いのか、朝方まで大騒動。

さあ、いよいよ五月二日。青空。大きな教会でたった二人だけの結婚式、パイプオルガンの音が、いやに大きい。私は着るものがなかったの、スキーウェアにトレンカ、下は、なんと、登山靴を履いて、おおよそ、結婚式の出で立ちではない。今思っても、私達ぐらいではないだろうか。こんな結婚式は。

式も終り、表に出ると、ペンションのおばさん、近所の子供や、沢山の見知らぬ人達が、花を持って大歓迎してくれたのに、登山靴を履いているのも忘れて、大感



ベルリンの教会での結婚式・中西夫妻



激。握手ばかりしていた。

牧師のチップも、初めは三万円位用意していたけど、だんだん減って、結局五千円になってしまい、それだけが今でも、心残りになっている。

## 十年間の

## 新婚旅行

砂野 弘武

ハオペラ歌手

結婚式はミラノだった。もう十二年も前のことになる。当時私は米国での大学生生活を終えて、オペラの研修をするために、イタリア・オペラのメッカともいべきミラノにその三年前から来ていたが、パリトンからテノールに変わった直後の暗中模索の時代をやっと抜け出して、何とか将来への希望を持ち始めていた頃であった。妻・きく代は東京芸大を卒業した年の九月にミラノにきて、その翌年五月が結婚ということで、私をしていはしめれば、効率の高い人生を歩むことになったのである。

式の当日、ミラノ在の総領事館で初代総領事平原御夫妻の御媒酌で(同館挙式第一号であった)六十人ばかりの参会者の祝福を得て挙式の後、ミラノ郊外コモにあるゴルフ場で出席者御一同と雨中ブレイ、同夜はミラノ市内最高のプ



パリ、エッフェル塔にて・砂野夫妻

リンチベ・エ・サヴォイアというホテルに宿泊、従って初夜はミラノだった。翌日パリへ飛んだが、色気のないことに、当時生活費稼ぎに働いていた大倉商事の取引先の日本人客とパリの地下鉄工事現場を視察するという任務を兼ねていた。何しろ貧乏音楽家にとって経費節約は至上命令、大倉商事ミラノ支店長のイキな取り計いで新婚旅行そく出張にしてもらい新郎の交通費を浮かした訳。

パリでは第一夜泊った処がひどい三流ホテルで、余りの事に第二夜はジョルジュ四世に移り、やっと新婚旅行らしい気分を味わえたが、まさかこの費用まで大倉に請求出来ず予算を大幅に超過、世間一般の方々がお考えになるであろうような優雅なパリでの新婚旅行ではなかった。正直いって初めてのパリでもあり夢中だったのだから。あまり詳しいことは憶えてはいないが、唯一つ、亡くなられた川重常務力さんに御馳走になっ

たエスカルゴ料理のニンニクの香りは、さすがに食いしん坊の私も驚いた位強烈で忘れる事が出来ない。何がフランス料理かと思った次第。

当時海外生活が十年近くになっていたが、その疲れでも出たのか体調悪く、英語以外の言葉を話す気にならず大いに苦労した。フランス人の英語等というものは仏語が判って初めて理解し得る類のもので、イタリア語の方がむしろ通じ易いのは多分今でも変りないと思う。ただし、幸いにも言葉が原因の珍事は発生しなかった。

その後、ヴェルサイユ宮殿を訪れたのだが、各国人混成のグループで撮った記念写真をいま見るとあまりの色の黒さに自分でも驚いてしまう。ただ一人として日本人と思ってくれなかったのも無理はないが、これが実はカリフォルニア焼けという奴で、三年たった当時でも残っていたらしい。

まあいつてみれば、私どもは五十年秋に帰国するまでが新婚旅行だったようで、勿論その間子供も二人生れたが、海外で十年以上も新婚旅行をやった人はあまりおられぬだろうし、とても幸いだっただと思っている。日本は生活費も高く苦労するが、ただ今新婚旅行第二部が進行中と申せば「のろけ」に聞えるだろうか。



□ある集いその足あと

# たにしの会

中西 覚

△たにしの会代表△

すでに出版等を通して全国的にもその名を知られたつある「たにしの会」は、今から八年ほど前、神戸山手女子短期大学音楽科の設立を機に神戸に來られるようになった作曲家の小山清茂氏を中心に同志が相集まり結成された作曲の同人です。

音楽の世界で日常当然のようにならされている音のほとんどは、



「たにしの会」第5回作品発表会より（76.6.21県民小劇場）

西洋人の作った西洋音楽です。現代音楽で日本人が作曲した作品が演奏されることもありませんが、これも西洋の音に依って作られているものがほとんどです。私たちはそれを日本の音に依って作り、日本の音を響かそうという考えで集まり、毎月一回の例会とその他に学習会などを持ち、お互に勉強しながら作曲活動が続けているわけです。私たちの演奏会には、「日本の音を求めて」というタイトルが常についているのです。

日本の音、これは幼い子どもの呼びかけ、はやしことば、わらべうたなどに端的にあらわれているように、日本人の血の中にあるともいえる根源的なところで日本人ならだれもが持っている音感覚とでもいうべきもので、これを大切にし、ここから出発しようというわけです。

さて昔からの日本の音楽にはハーモニー（和声）がないとよくいわれます。確かにハーモニーのあるなしが音楽の発展のしかたに大きくかわってくることは事実です。しかし、ハーモニーがないから駄目だというのではなく、ハーモニーがなければハーモニーを作ろうではないかというのが私たちの主張で、いわゆる日本和声と呼んでいるのがそれにあたるものです。日本の旋律あるいは日本的旋

律には従来西洋和声借用の方法がとられてきましたが、そういう木に竹をついだようなことではなく日本の音ができる日本和声をつけようというのです。

私たちはそれをまず簡単なわらべうたの伴奏づけから始め、すでに何冊かのピアノ曲集が出版されるという実りを上げています。またいろいろな作曲活動が続けていますが、その場合も日本和声を基調として現代の日本人に訴えかけることができる内容、質のものをめざしてやっています。

昭和四十七年に第一回作品発表会を開いてから毎年一回ずつ発表会を続け、今年は第六回作品発表会を十月三日（月）に兵庫県中央労働センター大ホールで開催することになっています。内容は、ピアノ独奏、独唱、弦楽四重奏、ピアノ三重奏や箏弾き語りなど変化に富んだものです。どうぞご期待下さい。

「たにしの会」は現在神戸のほか信州でも活動をしており、会員数を全部合わせると四十名を越すまでになっています。全国にまだまだ数多くいるであろう同じ考えの人たちと連帯し、日本の音楽や日本の音楽教育の流れを変えていく大きな力になりたいというのが私たちの願いであり、夢であります。



新発売

# コーヒーゴーフル

ホロホロと軽い二枚の洋風せんべいの間に  
コーヒーの香りのクリームをはさみました。  
気品ある甘さと香りがひろがります。



創業80周年

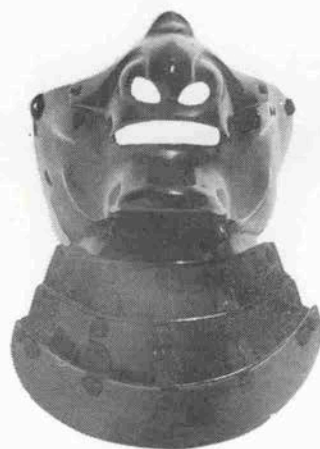
80



神戸屋月堂

本社/神戸元町3丁目 ☎078(391)2412

# 刀剣 古美術



面ぼう 16万円

鑑定 買入 刀剣 研磨 その他工作  
一ヵ月仕上 是非ご用命下さい。  
お支払いに便利なローンをご利用下さい

刀 剣  
古 美 術

元町美術

神戸市生田区元町通6丁目25番地

TEL 078-351-0081